

祝
80's

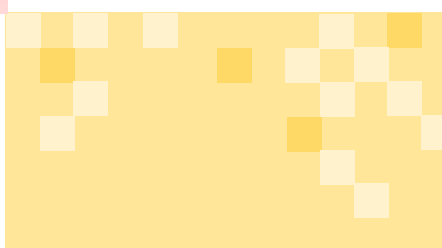


傘寿

ゆうゆうの郷

おにしか更生園 52号 ほっぷすてっぷ21号

還暦



祝
60's



謹んで新年のお慶びを申し上げます

すがすがしく新たな年を迎えることができたことを、関係いただく多くの方々に感謝申し上げます。

昨年、世界に於ける所で、考え・信じるものの違いから多くの血が流され、対岸の火事との認識にＪアラートの鳴響が冷水を浴びせました。「安全な場所とは園内を見渡すも採光優先の生活環境は身を隠す場所が見当らず、平和が常であり続けた証を感じました。

また昨秋、利用者の長姉お二人が天国に召されました。医療ケアの必要性から入院先からの旅立ちとなりましたが、仲間やご家族・職員との想い出を携えての立出であつたらうと考えます。

限りあるもの故に今を大切に、継続は陰があつての事との思いに至ります。

干支の「戌」にあやかり、誠実で心がこもった支えができますよう職員一同取り組んで参りますので、変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

おにしか更生園 施設長 濱野 修二



敬 頌 新 禧

昨年度の保護者会活動をつつがなく終えることができ、大過なく新年を迎えられたことに対し関係各位に感謝いたします。

ここ数年、利用者の方たちと行事を通しての交流や関わりの中で、利用者の「高齢化」が顕著になっていることを強く感じています。

私を含め保護者の方においても、後期高齢と呼ばれる年代にさしかかっている方たちも多数見受けられるようになりました。テレビで「人生100年時代を見据えた社会」と話してましたが、何歳までとは言えないですが、会員の皆さんが「子と共に歳を楽しむ」といった気持ちを持ちながら、共に老いに向けて過ごせる場を保護者の皆さんと考えたいと思います。おわりとなりますが、本年も皆様にとりまして、幸多い年でありますようご祈念申し上げ、新たな年を迎えましたご挨拶とさせていただきます。

おにしか更生園・ほっぷすてっぷ保護者会 会長 宮崎 末好

謹んで新年のご祝詞を申し上げます

早い！年々一年が過ぎる感覚が早まって来ていて、何もしないまま1年が過ぎていくことへの不安を最近感じています。

今年は戌年、「犬も歩けば棒に当たる」のことわざ通り、色々行動することにより、思いがけない幸運や出会いに巡り合うようにアグレッシブな一年にしたいと思えます。六〇歳と二年が経過し、段々と気持ちが老いていた気がします。

但し、「犬も歩けば…」の昔のものと意味であるう、あちこちで出しゃばりすぎて、思いがけない災難に遭うことが無いよう充分に心を配りながら日々精進して参りたいと思います。

昨年、お世話になりました多くの方々に感謝申し上げます、本年も変わらぬご指導ご支援をお願い申し上げますとともに、皆様におかれまして、良き年になりますようご祈念申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。

ほっぷすてっぷ 施設長 丸田 英一

昨年度最後の大きなイベントであるクリスマス会が12月23日に関町長や秋野理事のご来賓を始め多くの保護者の方々に参加して頂き開催されました。



今回のクリスマス会は例年に比べて気温が高く、会場である体育館内も暖かい状態で行事が出来ました。さて、今回のクリスマス会は司会のお時間からオープニングムービーを上映

し、毎年恒例「鬼笑」のよさこいによる演舞で始まりました。日本海の荒波というのにふさわしく荒々しくも豪快な素晴らしい演舞で会場を盛り上げて下さいました。

その後は乾杯の挨拶から会食に移りましたが、会食前から目の前のごちそうに皆さんソワソワ。あつという間にたいらげてしまいました。

昨年、小平町から「長期町在住者への感謝状」の表彰を受けたものの入院の為に参加出来なかった更生園利用者 松本源司さんへ関町長より賞状の贈呈が行われました。立派な賞状を貰い、ご満悦な松本さんの笑顔がとても印象的でした。

続いては、皆さんお楽しみの余興のお時間



です。今回は2組が余興を行いました。自らの希望でクリスマス会を盛り上げるべく参加



していた佐藤静香さんと橋本望実さん「AKB48」の曲を元気にいっぱいに歌って頂きました。もう1組は若手職員を中心とし、昨年再ブームとなった「ダンシングヒーロー」で「バ

ブリーダンス」を披露して頂きました。短い期間の練習とは思えないほど完成度が高いダンスでした。

最後に高齢職員が扮したサンタさんとトナカイさんのクリスマスプレゼントです。



プレゼントをもらった利用者さんは満足そうな笑顔を見せてくれました。道内でインフルエンザの流行の兆しが見られ心配していた中、体調を崩される方はおらず、皆さん元気に全員で参加する事ができ、無事にクリスマス会を開催することができました。

このクリスマス会は、保護者の方々も参加される為 皆さん早い時期から楽しみにされている行事です。今後「今年も楽しかったね」と言ってもらえるような会を開催する為、更生園全体で頑張っていきたいと思えます。(渡辺)



たび

旅のえがお

しもはんき
2017下半期



りょこう
コンサート・ミュージカル旅行



じょうぜんけいりょこう
定山溪旅行



きしゃいっぽくりょこう
バス・汽車一泊旅行



はんひがえりょこう
すくすく班日帰り旅行



しこつこりょこう
さっぽろ・支笏湖旅行



おたるさと
小樽・里ランド旅行



毎年、恒例となっている「ふれあい広場」が九月十日に開催されました。今年は、朝から生憎の雨となり、準備も思い通り進まず三十分遅れての開催となりました。

ステージでのオーブニングを飾って頂くのは、小平中学校吹奏楽、天候もあり体育館での演奏となつてしまいましたが、日ごろの練習の成果を発揮し迫力ある素晴らしい演奏でした。その次は、留萌を拠点に幼稚園から中学生までのメンバーで構成されたキッズ・ダンスチーム「デベロップラスク」の



キレのいいダンスは、可愛さもあふれ、とても盛り上がり

人気でした。ステージ最後は、アマチュアバンド「庄司下宿」によるオリジナルソングでしめて頂き、楽しいステージとなりました。

ふれあい広場2017 inおびら

作品販売では、クッションなど販売している「サポートステーション」の



さん、水産加工品、アイスを販売している「初山別学園・風連別学園」さん、木工類など様々な作品を販売してくださった「小平高等養護学校」さん、今年、初出店の苫前町温泉ふわつとの中にあるマツサージ「ナチュラルスマイル」さんは、ハンドマッサージをされ、めったにない機会に利用者さんも足を運んでいました。その他、活動班による作品物、「げんき」のパンも好評であり、沢山の人が賑わいを見せていました。



おいしなコーナードでは、おにしか更生園自治会のフランクフ



ルトや芋もち、焼きそば、焼き鳥、ホタテ焼の他に、「鬼鹿ローソン」さんからは、から揚げ、「真嶋商店」さんからは、べこもちも販売され、皆さん好きな物を食べ満足して頂けたと思います。



ステージを盛り上げてくれた方々、ボランティアで手伝いして頂いた方々のおかげもあり、無事「ふれあい広場」を終えることができました。ありがとうございました。

(千代谷)



ぴあ・すてーじ

12月2日、よさこいサークル『鬼笑』の10名で参加してきました。

毎年参加している事もあって、それぞれが準備をしつかり行っていました。リハーサルで、全員が舞台上踊るのには狭く感じ、下のスペースも使用し発表しました。前回は感じなかったのですが、それぞれが手足を十分に伸ばして、自信を持って踊っているという事だと感じました。

いざ本番を迎えると、大勢の観客の前に、少々緊張した様子でしたが、沢山の拍手を頂いたり、盛り上がる観客席を見て「鬼笑」のメンバーの表情も笑顔でいっぱいになりました。

終了後には、沢山の方から「一番上手だったよ」と声を掛けられ嬉しそうでした。きつと、また一つ自信



に繋がったと感じた瞬間でした。メンバーの中から「もう一曲覚えたい」と言う声があがっています。出来るだけ希望に沿うように皆さんと相談しながら、選曲・振付等を決めていき、一歩ずつ前進する『鬼笑』でありたいと思っています。

(打田)

鬼鹿小学校

職場体験



11月1日、鬼鹿小学校の5年生3名が、総合的な学習の一環として、「ほっぷすてつぷ」に職場体験に来られました。

子どもと関わる機会の少ない利用者の方々は、来ることを楽しみにされていました。

小学生の皆さんには、施設内の見学、ほわいと班の布団洗い体験、小学生の皆さんが、事業所で働く皆さんに対して質問する時間を用意しました。

皆さんが生徒さんへ優しく教えたり、胸を張って作業に取り組む姿を見て、来るまでは少し緊張していたようですが・・・後日送られて来たおれの手紙には「利用者の皆さんの様子を見てすごいと思いました。



自分も頑張ろうと思いました。これからも会うことがあると思いますがよろしくお願いします」と書かれていました。

同じ鬼鹿に住む仲間として、互いの存在を知り合える交流の時間ができて良かったです。

どちらかというと地域との交流では、利用者の方々は受け身的な参加が多いので、利用者の方々の生き生きとした姿を知って頂けるような地域の方との交流の場を作れたらと思っています。

(秋山)

もちつき



12月末に毎年恒例のもちつき大会が行われました！

おにしか更生園では、今回も秋野理事と第三者委員の角谷さんが参加され、みんなで順番に『ぺったん、ぺったん』と掛け声をかけ、杵で上手につく事ができました。

ほつぷすてつぷでは、普段は留萌で作業をしている「げんき」のメンバーも集まり、利用者さん、職員が一丸となって美味しいお餅をつき上げました。

今回のメニューは、お雑煮・おしるこ・あんこ・きなこ・みたらし・納豆などの様々なトッピングを用意し、皆さん思い思いにお餅を楽しんでいました。

今回も皆さんでテーブルを囲み、

美味しいつきたてのお餅をいただく事ができ、誰一人としてお餅を喉に詰まらせることなく、楽しい時間を過ごす事ができました。

(大友)



避難経路の整備



このたび、はばたき寮玄関から正面玄関までの全長約82m、幅2mの避難通路としてアスファルト舗装とスロープを設置しました。スロープには手すり、ゴムチップも取付けられており歩きやすさも配慮されており、勾配も緩やかで車いすの方でも自力走行が可能なものとなっています。

今後は、はばたき寮の避難経路の意識付けをしっかりと行い、非常時には、『速やかな避難』で被害の最小化を図っていききたいと思えます。

(田中)



ありがとう 移動販売車

ほつぷすてつぷ開設から私たちを支え続けた移動販売車の入替を行いました。

修理を幾度も繰り返しては走り続け、利用者、職員からも相棒のように慕われていました。しかし、故障部位が年々多く、これ以上の修理が困難になった為、入替に踏み切りました。

今後も新販売車とともに皆さんのもとに安心、安全な製品をお届けします。

(大竹)



お悔み



たなか わかば さま
田中 若葉 様
(満 83 歳)

お世話好きで、いつも持っている折り紙を
配り歩いていた姿を思い出します。
楽しいお時間を有難うございました。



たなか ハツエ さま
田中 ハツエ 様
(満 92 歳)

女性利用者、最高齢であったハツエさ
ん。お話好きでいつも笑顔の絶えない姿が
印象的でした。素敵なお時間を有難うござ
いました。

心よりご冥福をお祈り
申し上げます。

退職職員

☆佐藤 一也
おにしか更生園 支援員

☆近藤 孝幸
おにしか更生園 支援員

☆新村 俊光
おにしか更生園 看護師

新任職員

○利用者の皆様へ：
1日でも早くご利用者の生活のお
力になれるよう頑張ります。



たにしま しょうや
谷島 翔也

年度途中ですが、おにしか更生園に
新しく、1名の方が入職されました
ので紹介させて頂きます。

編集後記

▼戌の干支の特徴として、「勤勉で努
力家」とあります。

戌年ではないですが、ボケ防止に
コツコツとまじめに今年も機関紙
づくりをして行きたいと思っています。

(丸田)

▼昨年は怪我が絶えない一年でした。
厄年でもないのに…笑

今年は、怪我をしない為に、バ
レーで身体を鍛えていきたいと思
います。

(加我)

▼気づいたらアラサーの仲間入りを
して半年…。夜更かししたく
ても体がついていかず。

今年は夢の海外旅行に行けるよう
に、日々の仕事も精一杯頑張りが
ま

(槻千)

▼鬼鹿の町を歩いていると「おはよ
うございます！」と元気な子ども
たち。当たり前が当たり前にでき
ること。

鬼鹿はすてきな町です。

(大竹)

